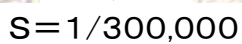


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	木曽森林管理署
2 事 業 の 種 類	請負事業 (造林(生産):森林環境保全整備事業(育成受光伐ほか))
3 災 害 発 生 日 時 等	平成29年6月13日(火) 11時00分頃発生 怪我の程度:左母趾基節骨骨折、左母趾伸筋腱断裂 休業見込み:10日程度
4 災 害 発 生 場 所	長野県木曽郡木祖村 小木曽国有林1164は林小班
5 契 約 相 手 方	木曽協和産業株式会社 代表取締役 神田清二
6 事 業 実 行 事 業 体	同上
7 被 災 者 年 齢 等	年齢:35歳 性別:男 2の事業の経験年月日:7年 雇用区分:常用 社会保険等加入状況:労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従 事 作 業	伐倒・枝払い作業
9 災 害 概 況	当日被災者は、同僚5名とミーティングを行った後、同僚Aと伐倒・枝払い作業に従事していた。(作業配置は、スイングヤード操作:2名、先山荷掛け:2名、伐倒・枝払い:2名(被災者を含む)) 11時頃、ヒノキA(胸高径30cm、樹高18m)を伐倒後(林地傾斜37度)、チェーンソーで枝払いを行うため、ヒノキAと伐倒済みのヒノキB(胸高径26cm、長さ18m)の上に乗る枝払いを進め、続いて枝a(径8cm、長さ4m)を切断した直後、チェーンソー刃先が枝条に接触しキックバックを起こしたことから、咄嗟にチェーンソーを下方に押さえようとして勢い余り、チェーンソーの刃が被災者の左足親指に当たり被災した。 被災者は同僚に無線で被災した旨連絡し、付近で伐倒作業を行っていた同僚Aが被災者のもとに到着後に止血処置を施し、被災者に付き添いながら下山、同僚Cとともに被災者を車に乗せ県立木曽病院へ搬送した。(途中、携帯電話通話可能地点で会社に災害発生の連絡を行い、12時10分頃木曽病院へ到着。)
10 その他特記すべき事項	6月13日、社内安全会議を開催。 6月14日、災害発生箇所での災害原因を調査、改めて安全会議を開催。

災害発生見取図





災害発生箇所位置広域図

S=1/300,000

災害発生箇所

木曽病院

木曽協和産業(株)

木曽森林管理署

木曾病院

木曾協和産業（株）

木曾森林管理署

災害発生箇所位置図

長野県木曽郡木祖村小木曽国有林 1164 は林小班

縮尺 1/20,000

災害発生箇所

藪

原

1164

凡

例

請負契約箇所

林道

